



県連・全国 青年部総会参加報告

神奈川県連・大和会青年部長 下田兼義



全青色青年部通常総会

全青色青年部通常総会

6月16日(金) グランドヒル市ヶ谷に於いて全青色青年部通常総会が開催されました。北海道や沖縄から参加される青年部員さんもいる中で、例年通り総会が執り行われました。新年度も小林青年部長(茨城県連)を中心に会勢拡大と青年部員増強を推進し、あわせて新しい考え方を導入すべく、多方面・異分野の情報取得しながらこれからの青色申告会の発展に活用していくことを申し合わせました。

同日開催の青年部学校の講演会として「ICTのトレンドとビジネスの最前線」と題して大日本印刷株より講師をお招きし、フ

インテックやIoTについてわかりやすく説明していただきました。(詳しくは全青色発行のBLUE RETURN 8月号に掲載されています。)その後の懇親会では全国から集まった青年部らしくお国柄?あふれる会話で楽しく、かつ勉強になる内容もあり時間の経つのも忘れて話し込みました。次回の税制改正要望大会で再会することを約束して散会となりました。



全青色 青年部学校

神奈川県連青年部通常総会



神奈川県連 青年部通常総会

6月14日(水)横浜中華街に於いて神奈川県連青年部通常総会が開催されました。県連で集まる回数は常任委員会を入れても年間5回ほどしかありません。各会部長以外の部員さんとお会いできるのはこの総会と秋の研修会だけです。しかし全青色と東京地区連の事業へ参加できる機会もありますのでお目にかかる回数をもっと多くあります。もともと参加される方は大体同じ方々になってしまっています。主催者により色々の特色のある研修会を開催していますので、出来るだけ多くの部員さんに参加していただき、地元会青年部の運営の役に立てて頂きたいと思えます。懇親会では古参の方もあれば新人の出席もあり、楽しく時間を過ごしました。青色会は参加することに意義があります。人と人との集積が力を生んでいく会であることの意味をよく考えて行きたいと思えます。

大和青色申告会 青年部ボウリング大会を開催

青年部副部長 諏訪信中心

第4回 大和青色申告会青年部ボウリング大会開催！

青年部員の懇親の一環として、7月11日（火）18時より、第4回大和青色申告会青年部主催のボウリング大会を開催しました。場所は、桜ヶ丘ボウルで行いました。例年7月に他会とのさらなる交流を深めるため、ボウリング大会を開催していません。参加人数は、大和会より6名参加しました。他の会からは、横浜中会より八木部長、小林会計、中野部員、川崎西会より植村部長、藪本事務局職員、みどり会より山本部員、小林部員が参加されました。総勢13名が参加されました。はじめに、下田部長が始球式を行い、合計2ゲームを競いました。順位は、1位が川崎西会の藪本事務局職員でトータル309点でした。2位が大和会の下田部長でトータル298点でした。3位が川崎西会の植村部長でトータル297点でした。今年も事務局職員が大健闘する戦いとなりました。ちなみに私の順位は、5位でした。昨年最下位でしたので、上達したと思います。懇親会の会場は車で移動し、大和駅近くの大和会の陳幹事のお店「品珍酒家 大和店」にて行いました。表彰式では、景品が全員もらえることができとても盛り上がり、他会との交流が深まりました。本年度も、大和会主催で開催できたことは、とても光栄に思います。今後もボウリング大会を続けていければ幸いです。



東京地区連青年部 サマーセミナー参加報告

神奈川県連・大和会青年部長 下田兼義



東京地区連青年部 サマーセミナー

東京地区連青年部サマーセミナー
8月4日（金）今年のサマーセミナーは比較的穏やかな気候の中で開催されました。毎年この時期に市ヶ谷にある東京青色申告会館へ行くときはとても暑い日が多く「毎市ヶ谷＝酷暑」の思いが強くなります。少しほつとしながら上京しました。東京国税局管内（東京・千葉・山梨・神奈川）の青年部員さんが集まり研修会に耳を傾けました。今年のテーマ1は「青年部世代の資金調達について」と題し元日本政策金融公庫融資課長であり

（株）MMコンサルティング代表取締役の上野光夫様にお話しいただきました。融資のイロハから運転資金の調達、融資の申し込みの実例や返済時に気を付けること、事業承継のための融資など青年部世代が必要としている資金調達のポイントをわかりやすく講義していただきました。テーマ2は「公共事業見直し宣言」と題してテレビでおなじみの建築エコノミスト 森山高至様にお越しいただきました。東京オリンピックに向けて数々の施設が建設される中で特に新国立競技場と日本人の台所といっても過言ではない築地市場について忌憚なくご意見を披露していただきました。新国立競技場の工事費の問題や構造上の難しさなどは我々でも、なるほどと納得できる説明をしていただきました。世界では古いものを改修して長く使う文化があり、なぜ日本は技術も意識も高いものがあるはずなのにすべて壊してゼロから建て直すことを選んで行くのでしょうか？色々と考えさせられました。更に築地市場の豊洲への移転問題では連日ニュースになるほど世間の注目が集まっていますが、まだまだ知らないことが多くあり、特に豊洲の使い勝手の悪さは素人が聞いてもおかしいと思うような構造になっていきます。まさにお役所が図面をひいて現場の人の意見が反映されていないことがよくわかりました。今後どうなるのか目を離せません。聞かなければわからないことは世の中にたくさんあるように思います。全てのことを知るのには不可能ですが、機会があれば興味をもって色々な講演や研修に出かけてみるのも見識を広げるいい機会となります。

仲間にないませんか！
大和青色申告会青年部

入部申込は担当の渡辺まで
電話 046-262-5111

